

# 原発性肺癌の新TNM分類における術後補助化学療法の有用性に関する研究 へのご協力のお願い

## (研究目的)

原発性肺癌に対して根治切除（肺全摘，肺葉切除，肺区域切除，肺部分切除など，及びリンパ節郭清）を受けた患者さんのカルテ、手術記録など（以下、「カルテ等」といいます）から、肺癌の患者さんを新TNM分類で再定義し、術後補助化学療法の有用性（抗癌剤によって再発が抑制されているか）を術後補助化学療法実施群と未実施群で比較し調査します。

## (研究対象)

2007年1月1日から2018年12月31日までの期間に、原発性肺癌に対して根治切除（肺全摘，肺葉切除，肺区域切除，肺部分切除など，及びリンパ節郭清）を受けた患者さん。

## (研究期間)

2020年4月1日～2023年12月31日

## (研究方法)

2007年1月1日から2018年12月31日までの期間に、松江赤十字病院において、原発性肺癌に対して根治切除（肺全摘，肺葉切除，肺区域切除，肺部分切除など，及びリンパ節郭清）を受けた患者さんのカルテ、手術記録などから、肺癌の患者さんを新TNM分類で再定義し、術後補助化学療法の有用性（抗癌剤によって再発が抑制されているか）を術後補助化学療法実施群と未実施群で比較し調査します。また、それ以外にも、「治療実態調査」「術後の再発や転移の状況」「術後の転帰」「再発予測因子」「予後因子」についても調査を予定しています。すべての情報は、鳥取大学医学部附属病院胸部外科で集計されます。情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。すべての情報は、鳥取大学医学部附属病院／研究代表施設に電子的に送付され、集計されます。

## (その他)

## (問い合わせ先)

松江赤十字病院

<診療科>呼吸器外科

<役職等>部長 <氏名>三和 健

電話番号 0852-24-2111（代表）

対応時間 平日 8:20～16:50